

広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

平成30年第48週(11月26日～12月2日)【速報】

1 五類定点疾患週報情報

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	103	0.90	1.21		10	ヘルパンギーナ	9	0.13	0.08	
2	RSウイルス感染症	46	0.64	1.69		11	流行性耳下腺炎	14	0.19	0.59	
3	咽頭結膜熱	46	0.64	0.65		12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	166	2.31	2.24		13	流行性角結膜炎	14	0.74	0.93	
5	感染性胃腸炎	512	7.11	10.15		14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
6	水痘	26	0.36	0.95		15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	36	0.50	0.64		16	マイコプラズマ肺炎	2	0.10	0.29	
8	伝染性紅斑	9	0.13	0.25		17	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	30	0.42	0.36		18	感染性胃腸炎(ロタウイルス) ※4	1	0.05	-	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 ※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。
 ※4 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年第42週から報告が始まりました。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1～11	12,13	14～18
定点数	43	72	19	21

発生記号(前週と比較)

急増減			1 : 2 以上の増減
増減			1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減			1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい			ほとんど増減なし

現在、警報・注意報を発令している疾患はありません。

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 咽頭結膜熱 (23件 → 46件)
- 流行性耳下腺炎 (7件 → 14件)
- 急減疾患 伝染性紅斑 (18件 → 9件)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8		1		1	3	2	1
三類	1	細菌性赤痢	1		1					
四類	3	つつが虫病	2					2		
		レジオネラ症	1							1
五類全数	12	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1				2		1
		梅毒	2						1	1
		破傷風	1					1		
		百日咳	5		3			2		

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
 西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
 東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
 北部 … 三次市、庄原市

- 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>